

令和4年7月 国立研究開発法人情報通信研究機構 イノベーション推進部門 委託研究推進室



1. システムの概要(1)



○ 経費発生状況調書作成システムは、委託研究経費を集計し、「原価報告書」を作成する ためのシステムです。(原価報告書とは⇒「委託業務の実施に要した経費や業務日誌について、専用の帳簿及び委託業務の実施に要した経費の支出内容を証明する書類や説明する書類を綴じたもの」『事務マニュアルより』)



1. システムの概要(2)



○ メインメニューから、操作項目(A~L)を選び、それぞれの処理を行います。



1. システムの概要(3)



○ 運用の流れは以下の通りです。



2. 操作の流れ(1)~基本データ入力~



○ 基本データを入力し、経費計上/集計の準備を行います。

《年度別実施計画書別紙1の取込み》 (革新)様式1-1-1a(2022-1)年度別実施計画書別紙1(税抜用) [記入要領] 水色地/黄色地のセ/ 水色地/黄色地のセル ・水色地のセルのみ必要単項を記入してください。 ・文字入力が不要なセルは空欄にしておいてください。 ・間接経費率は整数値(実施計画書別紙1で設定した率)を記入してください。 必要積算経費一覧表【税抜用】 改版日: 2022年3月23日 管理番号: 999A0101 eyond 5Gに向けたテラヘルツ帯を活用した委託研究開発 研究開発項目1 委託研究技術 研究開発項目2 委託研究処理技術 研究開発課題名: 研究開発項目3 委託研究制御技徒 副題: Beyond 5Gに向けたデラヘルツ帯に関する研究開発 法人名:委託研究工業 項目 契約金額 計画金額 差額 (円) 備考 大項目 中項目 (円) (円) I 物品費 1,000,000,000 1,000,000,000 設備備品費 1.000.000.00 消耗品費 Ⅱ 人件費・謝金 100, 000, 000 100, 000, 000 1 人件費 100,000,000 2 謝金 Ⅲ 旅費 100,000,000 100,000,000 1 旅費 100.000.000 IV その他 100, 000, 000 100, 000, 000 外注費 100, 000, 000 印刷製本費 会議費 4 通信運搬費 光熱水料 6 その他(諸経費) 小計 (I + II + III + IV)1, 300, 000, 000 1, 300, 000, 000 間接経費 390, 000, 000 390, 000, 000 0 総経費 (I+II+II+IV+V 1, 690, 000, 000 1,690,000,000 0 消費税 (外税額) 169,000,000 169,000,000 ٥ 総 額 1,859,000,000 1,859,000,000 0 消費税率 10% 間接経費率 30% 間接経費率上限値 30% 契約金額に対する 直接費(大項目I~IV)総額の流用率 0.00%

 ・課題名、副題、管理番号、受託者名
 ・契約金額、消費税率、間接経費率の 取込み 経費発生状況調書作成システム

 管理番号 999A0101 研究開発課題名 Beyond 5G 	受託者名称 委託研究工業 に向けたララヘルツ帯を活用した委託研究開発研究用発研目1 委託研究技術研究開発項目2 委託研究対 ===	
副題 Beyond 5Gi 対象期間 2022/04/01	と向けたテラヘルツ帯に関する研究開発 ~ 2023/03/31 契約終了日 2024/03/31 契約時の消費税率 10 % 消費税相当額の税率 10 %	管理番号
		フォルダ
+	■ 来省7 63 92 00 7) ■検査確認・経費発生状況調書 調書作成「修正データの反映/再計算) 調査の問覧	
Ⅱ入力/修正	- 費目別に閲覧/出力	
日誌7#約/を開く	1 物品質 於漸漸品質(単年現) 於漸漸品質(激的年))并相品質	 ・ 合種人 ノン ・ ト ・ 日相 / ・ ・ ・
2 人件費入力/集計	Ⅱ 人件費·謝金 人件帶 副金	• 日報/月報
2 八 H 貝 八 J / 未 a l シートを開く	II 旅費 旅费	・社員先主次沈洞 空の如期ル
3 直接費入力	N その他 外注意 印刷製本管 会議管 通信運搬管	寺の初期旧
共通入力シートを開く	光動水理 アの他は読録 第 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
4 旅費入力	前年度過払金の通知を受けた場合 前年度場け、会の入力 間接経費額の変更 間時影響館の入力	
旅費シートを聞く	○請求書 福平寺 ○勤進資産等現会編 19-10点点本研究/44	
	計上実績データの作成	

2. 操作の流れ(2) ~ 入力/出力等~



○ 物品の購入、旅費/人件費に関する情報等を入力し、各種台帳を出力します。

-







経費発生状況調書の他、原価報告書に必要な台帳が 自動作成されます。

3. システム利用時のお願い



- O 経理処理ご担当者様のローカルPC環境下でご利用ください。
 - 共用サーバ環境等(OneDriveと同期設定含む)で利用されると、ファイルの 共用エラーの他、予期しないエラーが発生する場合があります。

O ダウンロードしたZIPファイルは、完全に解凍してからご利用ください。

- ZIPファイルを直接ダブルクリックすると「フォルダ」と同様に扱えますが、 これはすべてのファイルを解凍している状態ではありません。
- この状態でアプリケーションを実行するとエラーが発生し、正常に動作しません。
- 操作手順は、「操作マニュアル」を参照ください。
 - システムの利用に先立って、FAQページのご一読をお願いします。
 - 計上基準等は、「事務マニュアル」を併せて参照ください。

○ 定期的なバックアップをお勧めします。

- 作成された「管理番号フォルダ」(操作マニュアル P.12)を すべてバックアップしてください。 (バックアップ先は、異なるハードにしてください)

4. 「経費発生状況調書作成システム」FAQ



《FAQページ》

本システムをご利用いただく際の注意事 項等を「操作マニュアル」の参考資料4 「FAQ」に纏めて記載していますので、 ご利用に先立ち、まずはご一読いただき たくよろしくお願い致します。

参考資料4			
FAQ			
 下記の2つの括りでFAQを整理しました。 ①注意いただきたい点 ②こんな時・・・の対応方法 新年度版の経費発生状況調書作成システムをダウンロードした時や、 初めてシステムを操作される方は、必ず一読してください。 			
注意いただきたい点			
A-1. 経費発生状況調書に表示される経費流用率について	••P67		
A-2. 対象期間の入力について	••P68		
A-3. 電波法対象機器に関する入力について	••P69		
A-4. 研究員・補助員一覧表による健保等級の証明について	• • P70		
A-5. 日誌の従事内容欄の入力について	••P71		
A-6. 健保等級を適用する場合の日誌について	••P71		
A-7. 人件費の諸手当月額等の入力について	••P72		
A-8. 消費税率について	••P72		
A-9. 請求書の表示について	••P73		
A-10. 登録資産名について	••P73		
A-11. 免税事業者の消費税相当額について	••P74		
A-12. 輸入品の計上方法について	••P75		
A-13. 研究員・補助員の再登録について (従事期間内に長期の空白期間がある場合なども含む)	••P77		
こんな時・・・の対応方法			
B-1. 月報へ図/表を貼付けたい時	••P78		
B-2. 人件費集計結果が受託者の集計結果と一致しない時	••P78		
B-3 研究員と補助員を問違って登録してしまった時	• • P79		

B-4.	補助員が途中で研究員に変更となった時	• • P79
B-5.	旅費の計上を取り消したい時	• • P80
B-6.	サイズの大きなデータをNICTへ送りたい時	• • P80
B-7.	e-Rad入力をする場合	••P81
B-8.	フレックスタイム制適用者の人件費を計上する場合	••P82



・今年度、委託契約約款について、次の改定を行いましたが、経費システムへの 反映ができておりません。

改定内容:経費流用率の制限の変更(30%→50%)

従って、従来通り、30%を超えるとアラーム表示が出ます。 経費発生状況調書作成ボタンを押して、集計が終了後にアラーム表示します。



アラーム表示は出ますが、調書の計算や請求書の金額には影響ありませんので そのままお使いください。

流用率が50%を超えないよう、ご注意してください。



国立研究開発法人情報通信研究機構(NICT) イノベーション推進部門 委託研究推進室

(問い合わせ先/連絡先)

E-mail: itaku-keiric@ml.nict.go.jp

TEL : 042-327-6011